

令和 5 年度 地球温暖化対策実行計画実施状況の点検・評価

滋賀県後期高齢者医療広域連合地球温暖化対策実行計画に基づき、取組実績及び取組項目の実施状況を点検し、公表します。

1. 温室効果ガス排出量実績

年 度	ガソリン使用 (ℓ)	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素ガス排出量 kg)	削減率 (対基準年)
2018 年度 (平成 30 年度)	638.36	1,481.00	(基準年)
2019 年度 (令和元年度)	665.33	1,543.57	+4.2%
2020 年度 (令和 2 年度)	432.67	1,003.79	△32.2%
2021 年度 (令和 3 年度)	433.70	1,006.18	△32.1%
2022 年度 (令和 4 年度)	696.90	1,616.80	+9.2
2023 年度 (令和 5 年度)	276.46	641.39	△56.7%
2028 年度 (令和 10 年度)	574.52	1,332.89	(目標) 10%削減

2. 取り組み状況と評価

2023 年度（令和 5 年度）は、保健事業の一部委託化による公用車 1 台の削減とあわせ、新たに公用自転車 2 台を導入したことにより、ガソリン使用料の削減に繋がった。今後も、エコドライブの徹底について職員に周知するなど、引き続き取り組みを進めたい。

また、始業前や昼休み等の消灯や長時間使用しない O A 機器の節電、両面印刷等用紙類の削減に対しては概ね実行できており、引き続き、削減できるよう取り組みたい。